

学校だより

[2024.07.01]

vol. 107

2024年度始動!! 入学おめでとう!

- [02] 入学式式辞
- [03] 新年度3主事の挨拶
- [04] 学級担任紹介(1・2年)
- [05] 学級担任紹介(3・4年)
- [06] 学級担任紹介(5年)
新任教員の紹介
- [07] 課外活動指導教員
課外活動実績紹介
- [08] 留学生紹介
- [09] **国際交流事業紹介**
- [10] [11]
私の学校生活
- [12] ~ [14] 令和5年度 就職・進学状況
- [15] 夏休みを前に1年生に向けて
- [16] [17]
学生支援
学生支援センター/学生相談室/
修学支援室/本校のいじめ対策について
- [18] [19]
学生課からのお知らせ
- [20] **UBE KOSEN TOPICS**



2024年度始動 ▶▶▶

宇部工業高等専門学校 入学式

入学おめでとう

Congratulations on getting into UBE KOSEN!

第63回 入学式・第28回専攻科入学式 式辞

本日ここに入学式を執り行い、本科生206名、留学生4名、専攻科生29名、あわせて239名の新入生をお迎えできますことは、私共の大きな喜びです。入学生の皆様、保護者の皆様、教職員一同を代表して、心より歓迎いたします。

宇部高専は、国立高専の1期校の一つとして、今から61年前に創設され、これまでに9,000人を超える卒業生を社会に送り出してきました。就職・進学先の企業や大学からは高い評価を受けており、多くの優れた卒業生が日本のみならず世界を舞台に活躍しています。

新入生の皆さんは、これから始まる宇部高専での新しい生活に胸を膨らませ、エンジニアになることを夢見て本日の入学式を迎えていることと思います。本校は教育理念として「温かい人間性と豊かな国際性を備え、創造的目標に対して常に向上心をもって、果敢に粘り強く努力を傾注できる人材を育成する。」ことを掲げております。そのために本校では、一般科目と専門科目を組み合わせた知識の習得のみならず実験・実習を重視した実践的な教育を受けることができます。学科・学年を跨いだプロジェクト学習や地域の具体的な課題を学生同士が議論しながら解決する科目もあります。本校のカリキュラムは、知識を実践に活用する力とともに、論理的説明力や周囲との協調性および自ら学ぶ力などを育成するように構成されています。カリキュラムを修了するには毎日の課題に取り組む将来のための地道な努力が肝要です。



本校では、クラブ活動も活発です。クラスマッチと呼ぶ体育祭や高専祭などの行事、ロボコン、プロコンを始め各種コンテストもあります。これらの活動にも積極的に参加してください。これら様々な経験を経て皆さんが周囲と協調しあうコミュニケーション力と人間力が磨かれることを願っています。

本校は、国際交流にも力を入れています。今年度から入学された4名の留学生を加え、12名の留学生がともに学んでいます。昨年度は77名が海外留学を経験し、34名の短期留学生が本校に來られました。留学生や海外の大学等との交流を通じて、国際的にも活躍できるエンジニアを目指してください。

そして、専攻科の新入生29名の皆さん。専攻科の皆さんには、本科で培った基礎学力を基に、より深い専門性と複数の専門領域にまたがる複合的視野を持って、さらに研究開発能力をもつ総合技術者となることを期待しております。

最後になりますが、保護者の皆様、新入生は、これから多感な時期を迎え、様々な悩みを抱えながら成長していきます。そのためには、ご家庭において温かく見守り、励ましていただくことが必要です。皆様の御理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

新入生の皆さんの宇部高専での学校生活が、心身ともに充実した実りあるものになることを願い、お祝いと歓迎の挨拶といたします。



2024年4月3日
宇部工業高等専門学校
校長 金寺 登
KANEDERA Noboru

新年度を迎えて

校長補佐〔教務主事〕 碓 智徳

IKARI Tomonori



今年度より教務主事を務めます碓智徳(電気工学科)です。今年度は、武藤義彦(制御情報工学科)、小林和香子(物質工学科)、中村成芳(一般科)、白土智彬(一般科)の4名の教務主事補と学生課教務・入試係の職員と協力し、本校のより良い教育環境の整備に努めて参りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

さて、昨年度に新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類へ移行され、集合形式の対面授業の再開やインターンシップ及び海外留学への参加など、注意をしながらも学生生活はコロナ禍以前に戻っています。この度のコロナ禍により、社会におけるデジタル技術の活用が加速し、これからの社会人においては、情報技術を活用しながら様々な課題を解決するスキルを獲得しておく必要があります。そのため、本校では、全学科を対象に数理・データサイエンス・AIに

係る学習内容に取り組むことで、昨年度に文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」を認定されています。

さらに、世界を舞台に活躍するためのグローバル教育や社会の変化に対応し新たな価値を創造するためのアントレプレナーシップ教育を進めております。グローバル教育では、海外留学経験者のみならず未経験者においても、学内で留学生と交流する機会や卒業生の海外経験者による講話の機会を設けています。アントレプレナーシップ教育では、創造を具体化することができる機器を備えた起業家工房を設置し、プロジェクト学習や地域教育などのチームで課題解決に向かって挑戦する機会を設けています。

以上のような様々な機会を活用し、なりたい自分になれるように、健全で自発的な学びにより目標を達成してもらえればと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様におかれましても、お子様の活動を見守り頂き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお願い致します。

校長補佐〔学生主事〕 藤田 活秀

FUJITA Katsuhide



昨年度に引き続き学生主事を務めます藤田活秀(機械工学科)です。今年度の学生部のスタッフは、小泉卓也・濱本千恵子・加藤裕基(一般科)、中野陽一(物質工学科)の4名の主事補と学生課学生係の職員です。このメンバーで学生会活動や課外活動の支援などを行って参りますので宜しくお願いいたします。

コロナ禍で長い間制限されていた学校行事も、ようやく全ての制限が解除されましたが、昨年よりコロナ前の学校行事を知らない世代が学生会執行部となった為、学生部としては円滑に学生会活動が行えるように「学生会活動の活性化」をスローガンに活動を進めており、今年度も継続して学生会活動をサポートして行きます。また、今年度より課外活動の安全管理体制を見直し、指導員は

課外活動場所にとどまる必要がないことに変更しています。課外活動中の事故等については、事故等対応フローチャートを定めていますので、これに基づいて皆さんも対応して下さい。

皆さんの活動が活発になることは良いことですが、一方で学生補導の処分案件が増大しています。また、「自転車の通学マナーが悪い」「電車やバス内での態度が悪い」「宇部高専の学生と思われるものが煙草を吸っている」などの学校への苦情の電話が後を絶ちません。中には、「宇部高専は学生の質が下がってきているのでは?」といった厳しいご指摘を受けることもあります。宇部高専の評価が下がることは、引いては皆さんの評価が下がる事にもつながってしまいます。このような状況を鑑みて、今年度は「厚生補導の強化」にも取り組んで行きますが、皆さんの処分といった後ろ向きなことに学生部が時間をとられることが無いことを願っています。皆さん一人一人が「宇部高専」という看板を背負っていることを改めて自覚し、責任ある行動をとって下さい。

校長補佐〔寮務主事〕 荒川 正幹

ARAKAWA Masamoto



昨年度に引き続き寮務主事を務めます経営情報学科の荒川正幹です。寮生の皆さんが充実した生活を安全に送れるよう、主事、主事補、学生課寮務係のスタッフを中心にサポートしていきますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。今年度主事補を務める教員は、池田晶(一般科)、小川泰治(一般科)、山崎博人(物質工学科)、廣原志保(物質工学科)の4名です。

白鳥寮では4月に87名の新入寮生を迎え、寮生数は男子224名、女子91名の計315名となりました。寮生会長である制御情報工学科5年尾崎剛君、副会長である物質工学科5年杉村美紅さん、機械工学科4年柿並俊之君を中心に、寮生会幹部、役員、フロア長等が積極的に活動し、自治の推進や生活環境の改善に取り組んでくれています。

昨年度はコロナ禍の影響が残るなか、勉強会や国際交流イベント等の各種行事を再開することができました。引き続き今年度も、企画委員会を中心として様々な行事を企画し運営してくれています。寮生の皆さんにとっては、ひとつひとつの出来事が大切な思い出となりますので、成長につながる貴重な経験ができる場の提供を目指し応援してまいります。

一昨年度より行っていたE棟の改修工事が3月に無事竣工し、4月より新しくなった建物で寮生が生活を始めています。1階の共同スペースについては什器の設置が遅れてご迷惑をおかけしておりますが、今後寮生会と協力して有意義な利用方法を検討していきたいと思っております。

寮費については、世界的な物価高や円安、電気料金の高騰等の影響で昨年度、一昨年度と増額をお願いしたところですが、今年度については寮生数の増加等の要因により減額とすることができました。昨年度の月額12,100円から1,500円引き下げ、10,600円としております。今後も様々な要因を考慮し適宜見直しを行ってまいりますので、ご理解をお願いいたします。

2024年度

学級担任紹介

第1学年担任

浮田智也

M 機械工学科

UKIDA Tomoya



クラスの皆さんが安心して学校生活に打ち込み、自立した学生として成長できますようサポートしていきます。

川村晃英

E 電気工学科

KAWAMURA Koei



元気のいいクラスです。互いの個性を活かし、高専生活を乗り越えるチームとしての絆を、この1年で築いてほしい。

末柏昌子

S 制御情報工学科

SUEMATSU Masako



充実した「高専生活1年目」となるよう、自分に合った目標を立てて、実際に行動してほしいと思います。

浅原京子

C 物質工学科

ASHARA Kyoko



学生ひとりひとりが安心して学び、クラスの仲間とのびのびと成長していけるようにサポートしていきます。

石尾 潤

B 経営情報学科

ISHIO Jun



記憶に残り、充実した学生生活が送れるような1年にできるようサポートしたい。また、楽しいクラスにしたいと思います。

第2学年担任

伊藤耕作

M 機械工学科

ITO Kosaku



小泉先生から引継ぎ担当することになりました。学生が自律できるよう、適切に関わっていききたいと思います。

堀口達也

E 電気工学科

HORIGUCHI Tatsuya



目の前の課題など早めの提出を心がけてください。数学のことで分からないことがあれば遠慮なく聞いてください。1年間頑張りましょう。

岡田美鈴

S 制御情報工学科

OKADA Misuzu



高専2年目の生活がより充実し、将来の目標を見つけられるよう学生たちをサポートしていきたいと思っています。

石川源一

C 物質工学科

ISHIKAWA Genichi



将来を見据え積極的かつ意欲的な活動ができる1年間になるよう、学生のサポートに尽力させていただきます。

三浦 敬

B 経営情報学科

MIURA Kei



1年生のときよりも高専生としての成長が見られる今日この頃。あまり口出しせずに遠くから見守りたいと思います。



伊藤直樹 S 制御情報工学科

ITO Naoki



将来の自分の進む道について考え、具体的な行動ができるようなきっかけを作っていきたいと思います。

徳永敦士 M 機械工学科

TOKUNAGA Atsushi



専門科目が多くなる学年です。勉強はもちろん、将来の目標を明確にできるように進路についても学生とともに考えていきます。

春山和男 E 電気工学科

HARUYAMA Kazuo



専門科目も増えますし、将来の進路についても考える重要な時期だと思います。しっかりサポートしていこうと思います。

藤林 将 C 物質工学科

FUJIBAYASHI Masaru



専門科目が増え、進路についても考えないといけない大事な時期です。最大限サポートしていきます。

松野成悟 B 経営情報学科

MATSUNO Seigo



3年生は将来に向けての大切な時期です。将来の進路を見据えて充実した学校生活を送れるようサポートしていきます。



松坂建治 S 制御情報工学科

MATSUZAKA Kenji



将来の進路選択に向けて皆さんをサポートして参ります。よろしくお願い申し上げます。

後藤 実 M 機械工学科

GOTO Minoru



社会人として必要な「やるべきことを責任をもって完遂する習慣」を身に付けさせるよう指導していきます。

吉田雅史 E 電気工学科

YOSHIDA Masafumi



チャレンジ精神と思いやりの精神をもって心身共に健康な1年を過ごせられるように支援します。

町田峻太郎 C 物質工学科

MACHIDA Shuntaro



進路決定の大詰めとなる1年です。各々の専門性とコンプライアンス向上のためにサポートします。

中村英人 B 経営情報学科

NAKAMURA Hideto



引き続き、担任を努めさせていただきます。精一杯、サポートしてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



篠田 豊

M 機械工学科

SHINODA Yutaka



高専での学びを経て技術者として大きく成長しました。次の進路に踏み出す準備をしっかりと整えましょう。

成島和男

E 電気工学科

NARUSHIMA Kazuo



第5学年は、学生生活の締めくくりとなります。悔いのない学生生活を送れるようにサポートしていきたいと思います。

長峯祐子

S 制御情報工学科

NAGAMINE Yoko



本格的に始まる就職・進学活動において、皆様が目指される進路に進められるようサポートいたします。

島袋勝弥

C 物質工学科

SHIMABUKURO Katsuya



環境を大きく変えることが、自分を成長させる手段の1つです。就職や進学はまたとない大きな変化をチャンスだと捉えてみましょう。

根岸可奈子

B 経営情報学科

NEGISHI Kanako



将来を見据え充実した1年を過ごせるよう最後までサポートして参ります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

新任の先生紹介



●氏名：小山 桂佑 KOYAMA Kiyosuke

●所属／職名：一般科／講師

●専門分野：科学史・技術史

●ひとこと（自己紹介）

4月より一般科（社会科）に着任しました小山桂佑と申します。専門は科学史・技術史で、特に近世日本の和算と測量術を対象としています。一昨年度と昨年度は、東京高専で3年次「科学技術から見る歴史1・II」を担当しておりました。これまでの経験を活かし、学生の皆さんが技術者としてのアイデンティティを確立できるよう精一杯サポートしてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



●氏名：杉山 透 SUGIYAMA Toru

●所属／職名：経営情報学科／助教

●専門分野：ベイズ統計機械学習、システムエンジニアリング、オープンソースソフトウェア

●ひとこと（自己紹介）

4月1日付で経営情報学科助教として着任致しました、杉山と申します。昨年度まで、愛知県の企業にて設計や品質保証業務に従事しておりました。研究内容としましては、オープンソースソフトウェアがどのように品質向上していくのか、機械学習や統計数理等使いながら分析しております。また、企業での実務では物理シミュレーションから品質管理、そしてシステム安全性分析に関して立ち上げ・導入・実施と幅広くやっておりました。これらが学生の皆様の役に立てばと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。

課外活動指導教員

※指導教員は上から第1指導教員、第2指導教員、第3指導教員

文化系

●写真	春山和男
●吹奏楽	森崎哲也
●文芸	中村英人
●英会話	池田 晶
●美術	赤迫照子
●コンピュータ	久保田良輔
	田辺 誠
●囲碁将棋	根岸可奈子
●オーディオ	川村晃英
●華道・茶道	浅原京子
●ロボット研究	山口隆正
	松坂建治
	藤田活秀

同好会

●ETロボコン同好会	田辺 誠
------------	------

体育系

●陸上	木村大自
	田川晋也
	内堀晃彦
●高専野球	城戸秀樹
	根岸可奈子
●高校野球	濱本千恵子
	石尾 潤
	浮田智也
●水泳	松野成悟
	山崎博人
●バスケット男子	廣原志保
	小泉卓也
	春山和男
●バスケット女子	高田陽一
	三浦 敬
	畑村 学
●バレー男子	野本直樹
	加藤裕基
	碓 智徳

●バレー女子	岡田美鈴
	長峯祐子
	岡本昌幸
●ハンドボール	藤林 将
	小林和香子
●サッカー	伊藤耕作
	徳永敦士
●ラグビー	江原史朗
	伊藤 勉
	ゴッシュワバンクメル
●ソフトテニス	篠田 豊
	伊藤直樹
	杉山 透
●卓球	三澤秀明
	杉本憲司
●柔道	吉田雅史
	中野陽一
●剣道	一田啓介
	後藤 実

●バドミントン	石川源一
	末松昌子
	成島和男
●硬式テニス	三谷芳弘
	小山桂佑
	伊藤直樹
●空手道	小川泰治
	中野陽一
●弓道	町田峻太郎
	池田風花
	荒川正幹
●ワンダーフォーゲル	仙波伸也
	白土智彬
●少林寺拳法	狭間雅義
	岸川善紀
●ストリートダンス	中村成芳
	武藤義彦

各種大会優秀者の報告

高等専門学校体育大会や高等学校の大会、個人で出場した部外大会における成績優秀者を紹介します。

大会名	種目等	結果	学生氏名(学科・学年)
第58回全国高等専門学校体育大会・ 第56回全国高等専門学校サッカー選手権大会	サッカー競技	優秀選手	大谷 勇人(現:電気工学科5年)
第28回山口県高等学校将棋新人大会	将棋	優勝	小倉 暖希(現:制御情報工学科2年)
第43回全国高校生読書体験記コンクール	読書体験記	一ツ橋文芸教育振興会賞	杉山 桐唯(現:物質工学科3年)
第39回中国地区高等専門学校英語弁論大会	暗唱部門	優勝	赤崎 百星(現:経営情報学科4年)
第23回日本情報オリンピック (JOI 2023/2024)	—	優秀賞・奨励賞	池本 悠生(現:電気工学科3年)



▲第39回中国地区高等専門学校英語弁論大会



▲第43回全国高校生読書体験記コンクール

留学生紹介

WELCOME TO UBE KOSEN ようこそ宇部高専へ



from Cambodia

留学

物質工学科3年
ホン ソベック
HUN SOPHEAK

カンボジアから来たホン・ソベックです。ソベックと呼んでください。宇部工業高等専門学校で物質工学科3年生です。将来は食品化粧品関連の会社に就職したいです。そのために、専門の知識とコミュニケーションやチームワークなどの能力を身につけたいです。

Please
call me
“ソベック”



Please
call me
“ムナシェ”

from Zimbabwe

留学

物質工学科3年
シャンバレ ムナシェ
SHAMBARE MUNASHE

ジンバブエから来た留学生のムナシェです。3年間、宇部高専で物質工学を勉強します。私の目標は、理論的、実践的な知識を身につけ、ジンバブエでポジティブな影響を与えるために活用することです。また、日本人学生との社会的な交流を通じて、ジンバブエとの文化交流を促進させたいです。

留学

制御情報工学科3年
ダニール アミル イクワン ビン タジュアリフィン
DANIAL AMIRUL IKHWAN BIN TAJULARIFFIN

初めまして、私はマレーシアから来たダニールと申します。年齢は20歳であり、制御情報工学科で、情報系の科目を中心に学習しております。日本語を話すことが、あまり得意ではありませんが、みんなと友達になりたいので頑張ります。これからもよろしくお願いいたします。

from Malaysia



Please
call me
“ダニール”

留学

機械工学科3年
アル ヒフズル イマン ビン アザイディン
AL HYFZUL IMAN BIN AZAIDDIN

皆さん、はじめまして！私はイマンと申します。2024年の4月にマレーシアから宇部に来ました。私は車に興味があるので機械工学科に留学している3年生です。私は暇な時にF1レースを見ることが多いです。そして、日本文化を知り、友達を作ったりしたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。



Please
call me
“イマン”

from Malaysia



国際交流のすすめ

1 海外研修への参加

国際性を身に付けるためには、学生時代という多感な年ごろに海外研修に参加することをお勧めします。海外研修は単なる海外旅行とは異なり、質が担保された環境で異文化理解を深めたり、語学力を高められるほか、自立のきっかけになる、海外に友人ができる、研究のネットワークが広がる、進学・就職活動でのアピールになる等、メリットは多岐にわたります。

本校ではコロナ禍前には約100名の学生を海外に派遣していました。コロナの5類移行後、参加者数は着実に回復しており、今年度は100名へ到達する勢いです。引き続き多くの学生が、海外での研修にチャレンジしてほしいと思います。

[2024年度夏季海外研修等参加者数(予定)]

(海外研修先)	(人)
ニューカッスル大学語学研修(オーストラリア)	6
文藻外語大学語学研修(台湾)	13
シンガポールポリテクニク語学研修(シンガポール)	14
永進専門大学海外研修・専攻科海外インターンシップ(韓国)	2
国立聯合大学海外研修・専攻科海外インターンシップ(台湾)	9
マラ工科大学海外研修・専攻科海外インターンシップ(マレーシア)	3
ナンヤンポリテクニク海外研修・専攻科海外インターンシップ(シンガポール)	3
韓日共同高等教育留学生交流プログラム(韓国)	4
トビタテ!留学JAPAN(アメリカ、エストニア、シンガポール、フィリピン、オーストラリア)	5
日台カンファレンス(台湾)	20
ベトナム海外研修(ベトナム)	未定
合 計	79



▲2023年度夏季休業中に実施したグローバルアントレプレナー研修(ベトナム)の様子



▲2023年度夏季休業中に実施した永進専門大学語学研修での記念写真

2 オンキャンパスでの異文化交流

本校では、海外からの3年次編入の長期留学生や、学術交流協定校からの短期留学生の受け入れを積極的に行っています。学内で長期留学生や短期留学生と交流することは、異文化理解や語学力の向上、国際的な視野を身に付けることにつながります。これらの経験は、学生にとって貴重な学びとなり、将来のキャリア形成や自己成長に大いに役立ちます。

[2024年度短期留学生受入(予定)]

学術交流協定校	研修期間	人数	研修目的
文藻外語大学(台湾)	7月～8月	2名	英語教育実習
文藻外語大学(台湾)	7月～8月	2名	中国語教育実習
国立聯合大学(台湾)	6月～7月	2名	中国語教育実習
国立聯合大学(台湾)	6月～7月	8名	研究室受入
文藻外語大学(台湾)	10月～3月	2名	英語教育実習
文藻外語大学(台湾)	10月～3月	2名	中国語教育実習
マラ工科大学(マレーシア)	10月～1月	7名(予定)	研究室受入
ナンヤンポリテクニク(シンガポール)	10月～1月	3名(予定)	研究室受入



▲2023年10月～3月に受入を行った文藻外語大学中国語教育実習生の活動の様子



▲2023年度10月～1月に受入を行ったマラ工科大学の学生と本校学生の研究室での様子

3 海外での研修に対する奨学金について

最近の物価高や円安により、海外での研修に必要な経費は上昇傾向にあります。一方、本校では学生が海外での学びや経験を深めるための経済的な支援として、各種奨学金を用意しており、今年度は30名以上の学生がこれらの奨学金を受け研修に参加します。また、奨学金を受給できない学生に対しては、学校独自の制度として学部高専後援会による補助を行っています。

■トビタテ!留学JAPAN

文部科学省主導の給付型の奨学金プログラムです。学部高専協定校での研修のみならず、個人で計画した研究活動やインターンシップ・ボランティア活動、芸術関係での留学も可能です。対象学年は本科2年生(申請時本科1年生)からJASSO奨学金よりも手厚い支援が受けられます。

留学の目的や目標・今後の将来像などを問われる書類審査と面接審査を受け合格する必要があります。本校ではトビタテ!留学JAPANに応募する学生のサポートとして、申請書の作成や面接指導などを行っています。

■JASSO奨学金(日本学生支援機構海外留学支援制度(協定派遣)奨学金)

日本学生支援機構が実施する給付型の奨学金です。

対象者は学部高専の協定校で1カ月以上研修を行う本科3年生以上の学生のうち成績要件・家計要件を満たした学生です。ただし、その年度の採択人数・採択研修先により、成績要件・家計要件を満たしたとしても奨学金を受けられない場合もあります。

成績要件・家計要件については、一般に公表されており、以下のとおりです。

(参考:令和6年度JASSO奨学金成績要件・家計要件)

・成績要件

成績要件は①と②両方を満たす必要があります。

①留学前年度の成績評価係数(GPA)を計算し、小数点第3位を四捨五入し、GPA2.30以上

$$GPA = (\text{優の単位数} \times 3 + \text{良の単位数} \times 2 + \text{可の単位数} \times 1 + \text{不可の単位数} \times 0) / \text{前年度の総単位数}$$

②入学時から留学前年度までの英語科目のGPAが2.30以上あること、またはTOEIC 400点あるいはTOEIC Bridge70点以上を取得していること。

・家計要件

留学前年度の世帯の所得がJASSO第2種奨学金在学採用の家計基準を満たす者。ただし採択人数に余裕がある場合はJASSO第2種奨学金在学採用の家計基準外の者も対象にすることがある。

ハングリー精神を持って送る高専生活



機械工学科3年
工藤 暦暉
KUDO Riki

関心のあるものにハングリー精神を持って取り組んできて、早2年が経過しました。入学してから資格取得、国際交流活動、海外研修、トビタテ！留学JAPANなどの興味ある英語についての活動を主体的に行っていました。そして私は3年生になり、より将来を見据えたことをハングリー精神のもとでチャレンジしていきます。

3年生になると専門的な科目や応用的な数学が増え、内容はハイレベルになります。そのため理解してアウトプットするまでにはより時間が必要になる可能性があります。自身が成長する良い機会として熱心に取り組んでいます。

また、本校では自分のために使える時間が多いといったメリットがあります。そこで自分磨きのために時間を費やし、充実した高専生活を送っています。3年生では、TOEICで800点を越えることとSA「student ambassador」の幹部として国際交流を盛り上げることを目標に自身をより成長させていきます。また1年留学の計画を立て、様々な壁に直面して自身をより成長できるチャンスを作っていきます。

この先の高専生活もメリハリをつけて有意義なものにしていくためにも、関心のあるものや勉学に自分らしく頑張ります。

高専に入学してから

高専入学してから時の流れがとても早く、気がつけば3年生を迎えました。半年後には工場見学研修、来年にはインターンシップなどがあり、自分の将来について考え始めなければならない時期になりました。そのような現状に不安もありながら、同時にワクワクしています。

高専卒業後は、まだ具体的な分野は決まっていますが就職したいと考えています。電気工学科は求人が多く、大手企業からの求人もあり選択肢がとても広いです。自分の行きたい会社に就職するためには学力も必要です。3年生からは専門科目が増え、内容も難しくなるため、勉強に力を入れ、これまで以上に向上心を持って取り組んでいきたいです。

私の高専生活はとても充実しています。放課後は部活動、今年度からは地域教育にも取り組んでいます。勉強と両立することで充実した学校生活が送れています。また、部活動をするによって他学年、他学科の人とも関わりを持ち楽しい学校生活を送ることができています。

残りの学校生活を存分に楽しみ、将来についてもより深く考えて行きたいと思います。



電気工学科3年
加藤 愛花
KATO Aki

進路を明確に



制御情報工学科3年
松本 虎太郎
MATSUMOTO Kotaro

宇部高専に入学してから早3年が経ちました。私の学校生活は非常に充実しています。宇部高専の3年生として、コンピュータの基礎やプログラミングなどの専門科目を学ぶ日々はとても刺激的です。1年次にはコンピュータの構造や仕組み、プログラミングの基礎を学び、実習でコンピュータを使って物を動かす基礎を身に付けました。2年次にはプログラミングを本格的に学び、基本的な構文やアルゴリズム、応用問題にも挑戦しました。現在の3年次では、コンピュータの計算方法や高度なプログラミング技術を学び、制御や電気・電子回路といった専門科目も履修しています。

特にこの3年間で印象に残っている経験は、実習で車両型ロボットを制御するプログラムを作成したこと。C言語を用いて車両型ロボットの動きをプログラムし、思い通りに動かしたときの達成感は格別でした。エラーに悩まされることも多かったのですが、その分、問題を解決したときの喜びは大きかったです。将来、一人のエンジニアとして自立できるよう、これから卒業するまでの間に、専門知識や技術をしっかりと身に付けることに努めています。

将来の夢や、学生生活で頑張っていること、今後の目標などを聞きました！

将来を見据えて



高専に入学してからこれまでの2年間で部活、高専祭、寮生活などで多くの交友関係を築けてきました。しかし、私の学校生活全般では勉強に追われるものだったと思います。授業に遅れを取らないよう毎日の授業の復習に加え、慣れないレポート作成など目の前の課題に必死で、他のこととの両立を図ろうにも偏ってしまっていた気がします。

そして、3年生となり自分の進路に向き合ってみて、自分が本当にやりたいことや興味のあることを見つけられていないことに気づきました。将来の夢や目標は決まっていますが自分が好きだと思えることに携わっていただける将来でありたいです。そのために今は自分が何に興味があるのかを模索しています。

高学年になるにつれ専門科目が増え、難易度も上がってきましたがそのような授業や実験だからこそ、面白さや奥深さを感じられ、自分の興味を模索しています。また、勉強面以外にも視野を広げていくために課外活動や趣味にも力を入れていきたいです。

進路や残り少ない学校生活、一つひとつのことに一生懸命に取り組んでいきたいです。

高専とチャレンジ精神

宇部高専に入学して早2年が経ちました。3年生になり、専門科目は一段と難しくなり、課題や小テストなども増えて大変ですが友達と助け合いながら充実した日々を送っています。

私は、国際交流活動が活発であることにひかれて宇部高専に入学しました。入学当時からDMM英会話と二八口 Japanese・Englishの活動に参加し、今も意欲的に取り組んでいます。このような活動は他の学校にはない本校独自の取組であり、私にとってとても有意義な経験となっています。なぜなら、会話や文法など全体的な英語力の向上につながっており、国際的な視野で物事をとらえることや考えたりすることができるようになったと思うからです。これらの経験や能力は将来就職するときに大きな武器になると考えます。自分をアピールするための強みを増やすために、興味があることに積極的に挑戦することを心がけています。

今年の夏休みには、オーストラリアにあるニューカッスル大学に留学する予定です。自分自身のレベルアップにつなげるため、留学先ではさまざまなことにチャレンジしていきたいです。また、残りの3年間に有意義な高専生活にするため、日々の勉強を大切にするとともに、簿記やIT系の資格取得も視野に入れ、将来に備えて自分の強みを増やしていきたいです！



専攻科で学ぶこと



私が専攻科に進学した理由は、本科5年間と同じ環境下で、更に専門知識を身に付けたいと思ったからです。本校で学んだ内容を基礎に、限られた時間で意見を纏め資料を作成するグループワークや、多角的な視点でプレゼンする能力を、専攻科の授業で学んでいます。

勿論、本科と同じ研究を継続し、2年間という時間をかけて進めていける点も進学した理由の1つです。論文を読み、日々研究に勤しむ中、学外で発表の機会がありました。その経験によって、私は研究に対する考えや、新たな視点を獲得することが出来ました。

専攻科では本科よりも自由が増える分積極的に行動することが勉学・研究の充実度に関わります。昨年度から夏季休暇中のインターンシップは選択科目となりましたが、自身の将来の為にも積極的に情報収集に努めることが重要だと思います。また、本科と同じようにオンラインでの語学研修や海外交流も盛んに行っています。

以上のように、専攻科で学べる機会は様々です。専攻科の強みを活かし、研究・知識を深めると共に、様々な経験を通して自身の能力を伸ばしていきたいと考えています。

学科長より

2024年度の機械工学科卒業生は44名で、そのうち就職者が32名、進学者が12名でした。進学者12名の内訳は大学への編入学が5名で本校専攻科への進学が7名でした。2023年度は卒業生が41名で、そのうち就職者28名、進学者13名でしたので、就職者・進学者の割合に大きな変化はありませんでした。

就職者の内訳を見ると、県内企業への就職者が2024年度は10名でした。2023年度が9名、2022年度が6名でしたので、増えてきている傾向にあります。県内外を合わせた昨年度の機械工学科への求人件数は841社であり、2023年度の750社より高い求人件数でした。この理由は、機械工学科への求人は、機械分野のみならず広範囲の産業分野で機械工学科出身者が必要とされていることが反映されているものと考えています。

就職や進学を進路先を決めるということは決して容易なことではありませんので、ご家庭におかれましては折に触れて話題に挙げて頂き、ご不明な点等が御座いましたらご遠慮なくお問合せ下さい。

機械工学科長
森崎 哲也
MORISAKI Tetsuya



令和5年度、電気工学科の卒業生は42名でした。そのうち30名が就職し、12名が進学しました（うち本校専攻科への進学者は4名）。就職者のうち、県内の企業に就職したのは6名で、24名が県外の企業に就職しました。今年度、電気工学科に対する企業からの求人は866社で、昨年度より約110社増加しており、コロナ禍からの回復が見られます。また、例年に比べ地元への就職希望者が比較的多い年となりました。

電力系の企業は根強い人気がありましたが、電気機器メーカー、建設・設備、化学・食品、情報・通信など、多様な業界にも就職することができています。電気工学科卒業生が就職先に困ることはありません。企業は職種のマッチングだけでなく、協調性や挑戦する意欲も高く評価します。企業が求める人物像や技術を理解し、自身の経験をもとに活躍できる人物であることをアピールすることが重要です。在学中に主体的な活動を通して社会人基礎力を磨くことを願っています。

一方で、より一層自己を高め、将来の可能性を広げるために進学することもできます。本校専攻科をはじめ、近隣の国立大学や高専卒業生のための長岡・豊橋技術科学大学への進学が可能です。進路については時間をかけて検討していただきたいと思います。学科教員全員が支援いたしますので、ご家庭におかれましては進路について話し合う機会を持つなど、ご協力をお願い申し上げます。

電気工学科長
仙波 伸也
SENBA Shinya



令和5年度の制御情報工学科の卒業生は37名（うち女子2名）で、25名が就職しました（うち県内就職1名）。就職希望者のうち17名の学生（就職希望者のうちの68%）は第一希望の企業（就職活動1社目の企業）に就職しています。実践的情報技術者を採用したい企業は多く就職状況は非常に好調です。就職活動1社目で内定を頂けることは学生の負担も少なく、ありがたい反面、面接等で企業に触れる機会が減ってしまうことから、採用のミスマッチが懸念されます。企業や業界についてしっかり調査し、自身がどんな仕事をしたいかビジョンを持って就職活動に望んでいただきたいと思います。

進学希望者は11名（3割）で、うち学部高専専攻科に5名進学しました。本科4、5年で実施している卒業研究を引き続き実施できることから専攻科を希望される学生が多いようです。また、学部高専では国際交流活動を活発に行っており、本科でできなかった海外留学を専攻科でしてみたいという希望も聞かれています。

ICTの技術開発は日進月歩で進化しており、企業や業界の状況、学生に求められる技術は年々変化しております。保護者の方も情報をアップデートしていただき、学生の良き相談役としてご協力いただきますよう、お願い致します。

制御情報工学科長
江原 史朗
HARA Fumaki



令和5年度の物質工学科の卒業生は34名で、このうち就職希望者が23名（県内4名、県外19名）、進学希望者は11名（大学編入5名、本校専攻科6名）でありました。令和5年度は令和4年度と比べて就職先として県外を希望する学生が増えております。過去3年間と比べて物質工学科への求人数（573社）は増加しており、コロナ禍前よりも多くなっています。卒業生は就職の割合が高く、進学は本校専攻科を選択した学生が多かったです。

就職先として、化学系、食品系、製薬系ということは変わっていません。令和5年度の就職先のほとんどが過去の就職先と似通っている傾向が継続していますが、幅広い就職先となっていました。昨年度までの就職実績に捉われず、自分自身のやりがいを見つけることができる企業が就職先となるようにチャレンジしてほしいと思います。

進学先として、岡山大学、鹿児島大学、長岡技術科学大学であり、進学先の大学が例年よりも少なかったです。難関大学の進学にチャレンジしてほしいと思います。進学試験の多くはTOEICのスコアを合否判定の一部に使っています。本校には外国人教員がいますので、英語でのコミュニケーションを通じてより高いスコアを目指してみてください。また、海外研修に参加する学生数も増えており、積極的に参加してほしいと思います。

物質工学科長
杉本 憲司
SUGIMOTO Kenji



令和5年度の経営情報学科の卒業生は45名（うち男子6名）で、このうち就職者が32名（うち男子4名）、進学が12名（うち男子1名）で、卒業生のうち就職が71%、進学が27%でした。

経営情報学科は文理融合学科であり事務・経理系の就職もあるのが特徴です。就職先の職種別内訳はSE、NEなどITエンジニア系が48%、事務・経理系が52%でした。地域別内訳では県内21%、県外79%で昨年度より県外就職の割合が上がっております。

また進学については、専攻科6名、大学等への進学が5名でした。大学等への進学は経済・経営系、理工系どちらにも進学できます。九州大学、広島大学、長岡技術科学大学、下関市立大学といった国公立大学へも編入学しています。

経営情報学科では、就職・進学担当教員、研究室の指導教員が連携しながらきめ細かい進路指導を行っています。具体的には、企業研究や自己分析の指導、履歴書やエントリーシートの添削、SPI対策、面接指導などです。進路を決めるには自己分析をしっかりと行い、進路希望先とのマッチングを考えることが重要です。ご家庭でも進路についてお話をする機会を設けていただきたいと思います。ご家庭との連絡も緊密に取りながらサポートしてまいりますので宜しくお願いいたします。

経営情報学科長
田川 晋也
TAGAWA Shinya



令和5年度

就職・進学状況

2024年3月31日現在

進学先・就職先は50音順に表記

丸数字は就職者・進学者が複数いるときの人数

■ 機械工学科

求人会社数 841社
就職希望者数 32人 (3)
進学希望者数 12人 (0)
就職者数 32人 (3)
進学者数 12人 (0)
(1) は女子内数

● 就職先

旭化成(株)
(株)エム・システム技研
京セラ(株)鹿児島国分工場②
ダイキン工業(株)
テルモ山口(株)
西日本旅客鉄道(株)②
パナソニックエナジー(株)
ファナック(株)
三菱電機ビルソリューションズ(株)
(株)LIXIL

ANAラインメンテナンステクニクス(株)
(株)大阪防水建設社
新明和工業(株)
武田薬品工業(株)
東ソー(株)南陽事業所
PACRAFT(株)②
浜松ホトニクス(株)
(株)富士テクノソリューションズ
安川電機(株)

ENEOS(株)
協和キリン(株)
セントラル硝子(株)
(株)ディスコ
東芝プラントシステム(株)
パナソニックインダストリー(株)
(株)半導体エネルギー研究所
マブチモーター(株)
UBEマシナリー(株)②

● 進学先

宇部高専専攻科⑦
熊本大学工学部

岡山大学工学部
千葉大学工学部

九州工業大学工学部
室蘭工業大学理工学部

■ 電気工学科

求人会社数 866社
就職希望者数 30人 (1)
進学希望者数 12人 (0)
就職者数 30人 (1)
進学者数 12人 (0)
(1) は女子内数

● 就職先

アマゾンジャパン合同会社
関西電力(株)
シャープ(株)
中国電力ネットワーク(株)④
東洋銅板(株)
富士電機(株)
(株)三井ハイテック
安川電機オートメーションドライブ(株)
レイズネクスト(株)

NECネットエスアイ(株)
キヤノンメディカルシステムズ(株)
セントラル硝子(株)
ディスコ(株)
パナソニックエナジー(株)③
(株)プライムゲート
三菱電機エンジニアリング(株)
(株)山産

オムロン(株)
サントリーホールディングス(株)
中国電力(株)
(株)ティーユーエレクトロニクス
ファナック(株)
(株)マイスターエンジニアリング
(株)モルテン
UBEマシナリー(株)

● 進学先

宇部高専専攻科④
山口大学工学部②

九州工業大学情報工学部③

豊橋技術科学大学工学課程③

■ 制御情報工学科

求人会社数 756社
就職希望者数 25人 (2)
進学希望者数 11人 (0)
就職者数 25人 (2)
進学者数 11人 (0)
(1) は女子内数

● 就職先

(株)アイ・エス・ビー
ANAラインメンテナンステクニクス(株)
(株)クレスコ
サントリープロダクツ(株)
(株)ティーユーエレクトロニクス
日本たばこ産業(株)
パナソニックコネク(株)
メタウォーター(株)

アイテック阪急阪神(株)
NECネットエスアイ(株)
グローブライト(株)
ソフトバンク(株)
東芝ITサービス(株)
パナソニック(株)
(株)日立ハイシステム21
(株)安川電機

(株)AXSEED
(株)NTTデータフロンティア
(株)サイマックス
中国電力ネットワーク(株)②
TOPPAN(株)
パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション(株)
三井化学(株)
ルネサスエレクトロニクス(株)

● 進学先

宇部高専専攻科⑤
九州工業大学情報工学部③

大阪大学工学部
豊橋技術科学大学工学課程

岡山大学工学部

■ 物質工学科

求人会社数 572社
就職希望者数 23人 (10)
進学希望者数 11人 (5)
就職者数 23人 (10)
進学者数 11人 (5)
(1) は女子内数

● 就職先

旭化成(株)
京セラ(株)鹿児島国分工場
沢井製薬(株)
JASM(株)
ダイキン工業(株)
DIC(株)
パナソニックインダストリー(株)
(株)三井化学分析センター

味の素(株)
協和キリン(株)
サントリープロダクツ(株)
第一工業製薬(株)
大日精化工業(株)
テルモ山口(株)
パナソニックエナジー(株)
ライオン(株)

花王(株)
協和発酵バイオ(株)
三洋化成工業(株)
第一三共プロファーマ(株)
中外製薬工業(株)
東レ(株)
(株)日立ハイテクフィールドディング

● 進学先

宇部高専専攻科⑥
鹿児島大学工学部

岩手大学工学部
長岡技術科学大学工学課程②

岡山大学工学部

■ 経営情報学科

求人会社数 572社
就職希望者数 32人 (28)
進学希望者数 12人 (11)
就職者数 32人 (28)
進学者数 12人 (11)
(1) は女子内数

● 就職先

アイテック阪急阪神(株)
(株)宇部情報システム
NECネットエスアイ(株)
ENEOS(株)
(株)九州日立システムズ
(株)三晃空調
太平洋マテリアル(株)
東京ガス(株)
(株)ニッキ
ハイテックインター(株)
富士通(株)

アサヒビール(株)
(株)H4
NECフィールドディング(株)
オリックス・ファシリティー(株)
京セラコミュニケーションシステム(株)
JRCS(株)
太陽日酸(株)
(株)トクヤマ
(株)ニュージャパンレジン
(株)日立システムズフィールドサービス
(株)メンバーズ

ウナルステクノロジー(株)
(株)SRA西日本
NOK(株)
(株)カネカ
コベルコソフトサービス(株)
大正製薬(株)
テルモ山口(株)
戸田工業(株)
(株)日立ハイシステム21
(株)福岡銀行

● 進学先

宇部高専専攻科⑥
長岡技術科学大学工学課程
日本大学経済学部

九州大学経済学部
広島大学経済学部

下関市立大学経済学部
法政大学通信教育部

生産システム工学専攻

求人会社数 735社
就職希望者数 14人 (0)
進学希望者数 6人 (1)
就職者数 14人 (0)
進学者数 6人 (1)
() は女子内数

●就職先

(株)アイ・エス・ビー (株)宇部情報システム② NTTコムエンジニアリング(株)
セコム(株) ソフトバンク(株) ダイキン工業(株)
中電環境テクノス(株) (株)トクヤマ パナソニックインダストリー(株)
ファナック(株) マツダ(株) 三菱重工業(株)
(株)メンバーズ

●進学先

九州工業大学大学院生命体工学研究科
九州大学大学院総合理工学府
東京工業大学大学院工学院
奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科
山口大学大学院創成科学研究科②

物質工学専攻

求人会社数 465社
就職希望者数 5人 (2)
進学希望者数 2人 (0)
就職者数 5人 (2)
進学者数 2人 (0)
() は女子内数

●就職先

大日精化工業(株) 中外製薬工業(株)
DIC(株) 日東電工(株)
UBE(株)

●進学先

九州大学大学院総合理工学府
山口大学大学院創成科学研究科

経営情報工学専攻

求人会社数 483社
就職希望者数 7人 (4)
進学希望者数 0人 (0)
就職者数 7人 (4)
進学者数 0人 (0)
() は女子内数

●就職先

NECネットエスアイ(株)
(株)NTTデータSBC
サンヨーコンサルタント(株)
(株)資生堂 茨木工場
山口県庁
UBEマシナリー(株)
ロジスティクスソリューションズ(株)

専攻科長より

令和5年度の専攻科修了生は、生産システム工学専攻20名、物質工学専攻7名、経営情報工学専攻7名の合計34名であり、修了生全員が学位(学士)を取得することができました。修了生のうち、76%にあたる26名が就職、24%にあたる8名が大学院へ進学し、昨年度に比べて少し進学者の割合が少し減少しました。

就職に関して、約20%が県内に就職しており、今後、高度な技術者として県内産業と経済の発展・活性化の一翼を担うことが期待されます。県外への就職割合は約80%となっており、多くが関東、関西の大手企業に採用されています。

一方、進学に関しては、8名全員が国立大学大学院へと進学しており、最先端の研究活動において高度な知識と技術を身に付け、科学技術の進展に大きく貢献することが期待されます。

専攻科では、本科で学んだ専門的な知識と技術を基盤として、さらに高度な知識と技術を学びます。さらに、多くの学生が本科4年次から継続した4年間の研究活動を通じて高い研究遂行能力を身に付けることができます。将来、ものづくりの最前線で研究・開発に携わりたいという目標を持っている皆さんは、是非、専攻科進学をご検討ください。



専攻科長
岡本 昌幸
OKAMOTO Masayuki

キャリア支援室

利用時間/平日 8:30~17:00

キャリア支援室では学生の就職・進学活動を支援するため、以下の業務を行っています。

- (1)学生の就職および進学支援に関すること。
- (2)学生のキャリア教育に関すること。
- (3)学生の進路相談に関すること。
- (4)学生の就職及び進学に関する情報の収集・提供に関すること。
- (5)就職先の開拓に関すること。
- (6)その他就職及び進学に関すること。

希望する進路を確かなものにするために、まずは企業(競合する企業も含む)や大学等の情報を収集することが大切です。図書館1階のキャリア支援室(資料室)には、ホームページだけでは得られない就職・進学関係の情報や、進路情報閲覧用のパソコンを置いています。これらを積極的にご活用ください。

令和6年度の就職活動は、新型コロナウイルスが第5類へ移行したものの、企業の中には引き続きオンライン形式を活用した面接試験を採用している場合があります。ここでは教育コーディネーターと基本は対面ですが、オンラインによる面接指導もできる環境を整えていますので、ご活用ください。

キャリア支援室長	一田 啓介 (機械工学科)
副室長	田川 晋也 (経営情報学科)
	末裕 昌子 (一般科)
就職担当教員	篠田 豊 (機械工学科)
	森崎 哲也 (機械工学科出身専攻科生)
	春山 和男 (電気工学科)
	長峯 祐子 (制御情報工学科)
	高田 陽一 (物質工学科)
	岸川 善紀 (経営情報学科)
教育コーディネーター (進路相談員)	河野 丈洋 (キャリアカウンセラー)

キャリア支援室長

一田 啓介

ICHIDA Keisuke

令和5年度の就職・進学活動は、前年度の5月に新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行したものの、少なからず影響を受ける状態となりました。就職活動においては、面接試験の多くが対面形式へ回帰しましたが、引き続き Web 面接を採用する企業も見受けられました。また進学活動についても同様に、Web 面接を活用した試験形式が定着しつつあります。そのような影響下にありながらも学生の奮闘により、就職・進学ともに全員が確定しました。

就職関係の指導は主に各学科の就職担当教員が行っております。キャリア支援室では、就職進学に関する様々な情報を提供しておりますが、教育コーディネーターによる進路相談も行っております。進路に悩んでいる場合は、就職担当教員や担任はもとよりキャリア支援室もご活用いただきたいと思います。学生が希望する進路に進んで頂けるよう、引き続き関係教職員一丸となって努めて参ります。

Student support

学生支援

01 | 学生支援センター

宇部高専には学生支援センターがあり、連盟して学生の勉学、進路、心身の悩み等に対する支援を行っています。高専生活の中で困っているとき、不安なときに気軽に利用してください。

学生支援センター長	内堀 晃彦 (制御情報工学科)
学生相談室長	江原 史朗 (制御情報工学科)
修学支援室長	高田 陽一 (物質工学科)
キャリア支援室長	一田 啓介 (機械工学科)
看護師	吉永 益子 (学生課保健室)
スクールカウンセラー	星山 春香 (臨床心理士)、近 文彦 (臨床心理士)、樋口 尚子 (医師)
スクールソーシャルワーカー	赤瀬 洋介 (社会福祉士・精神保健福祉士)、松本 和也 (社会福祉士・精神保健福祉士)
キャリアカウンセラー	河野 丈洋

02 | 学生相談室

学生相談室は、学生一人一人が安心して学生生活が送れるようにサポートしていくところです。学生相談室員や専門のカウンセリングスタッフが、学生の悩みや不安、心配事に応じて問題解決の糸口を見つけるための支援を行います。



室長	江原 史朗 (制御情報工学科)
副室長	伊藤 耕作 (一般科)
相談員	徳永 敦士 (機械工学科)、池田風花 (電気工学科)、松坂建治 (制御情報工学科) 町田峻太郎 (物質工学科)、中村英人 (経営情報学科)、池田 晶 (一般科)

03 | 修学支援室

修学支援室は、疾患や障害などにより修学上の困難を抱える学生のサポートを行います。学生それぞれの状況やニーズに応じて、具体的な配慮内容を検討し支援にあたります。

室長	高田 陽一 (物質工学科)
副室長	挾間 雅義 (経営情報学科)
	小泉 卓也 (一般科)
修学支援コーディネーター	浅原 京子 (一般科)

○相談窓口

相談は担任、学生相談室、保健室を中心に、修学支援室、キャリア支援室、学生課でも受け付けています。メールでの受け付けもしています。
メールアドレス：shien@ube-k.ac.jp

○入学後の修学支援

障害の種類や状況に応じた施設環境の整備に努めるとともに、利用可能な教室の確保、個別の学習支援や学生生活支援など、必要に応じて支援チームを編成し、学生相談室やキャリア相談室をはじめ、関係する全ての教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、保護者と連携しながら支援をしていきます。

04 | キャリア支援室 (P.14記載)

一般科からの
指導事項

夏休みを前に 1年生に向けて

from
一般科

一般科文系科長

赤迫 照子

AKASAKO Shoko

一般科理系科長

木村 大自

KIMURA Daji

UBE KOSEN summer vacation

8/10 SAT. → 10/1 TUE.

1年生のみなさん、宇部高専での生活に慣れましたか？ 落ち着いた毎日を過ごせているでしょうか。ここでは、みなさんの参考になるように、私たち一般科教員の思いをお伝えします。

01

定期試験



第1学期末試験はどうでしたか？ 全力を尽くせたでしょうか。試験勉強には計画的に取り組めたでしょうか。高専での初めての試験に戸惑った人も少なくないと思います。試験直前だけ焦って勉強しても良い結果につながらないことに気付いたことでしょうか。日頃の自分の行動を振り返り、そして、次の試験に向けていい準備をしてください。高専での試験は日頃からの努力なくして乗り越えることはできません。1年生であれば、少なくとも1日2時間はコツコツと予習復習をして欲しいと思います。

第2学期末試験は8月5日(月)・6日(火)です。試験直前になって慌てることのないよう、日頃から勉強しておきましょう。なお、第2学期末試験直後に英語試験のTOEIC-Bridgeがあります。テストの結果が3学期以降の成績に反映されますので、しっかりと対策をしてテストに備えましょう。

04

オフィスアワー



オフィスアワーとは、教員が研究室でみなさんの相談に応じる制度です。各研究室前の表示ボードには、各教員の都合の良い時間帯が記されています。勉強のことや学校生活のこと、その他どんな質問・相談でも、気軽にどうぞ！

05

夏休みの有効活用



宇部高専の夏休みは小・中学校や高等学校とは期間が異なり、8月10日(土)～10月1日(火)です。さて、何をしますか？たとえば、苦手な科目を挽回するには良い機会です。まずは復習を中心に勉強を進めてください。他にも、部活に打ち込む、読書に夢中になる、旅に出るなど、色々なことができるでしょう。どうか安全で充実した夏休みを過ごしてください。

もし、夏休み中に何か困りごとがありましたら学校に相談してください。誰に相談をすればよいか分からない場合は、宇部高専のメール相談窓口：soudan@ube-k.ac.jpがあります。宇部高専ホームページの「宇部高専サポート」に詳しい紹介があるので、是非見てください。

02

スケジュール管理



4月の授業「ジェネリックスキルI」で「スケジュール管理」を学びました。みなさん、スケジュール管理をしていますか？高専は提出物がたくさんあります。「何をいつまでにしなければならぬのか」「このレポートの締切日はいつなのか」など日頃からTeamsや教室の掲示板をチェックし、その都度情報をメモして、取り組む優先順位を決めましょう。「記憶力だけに頼ってはいけない」のが大前提です。自分に合った方法を見つけて、時間も気持ちも余裕のある毎日を過ごしましょう。

06

保護者会



保護者会週間は8月26日(月)～30日(金)です。この期間に学級担任との面談を実施いたします。定期試験の成績や勉強の方法、学校生活のことなど、気になることは何でも気軽にご相談ください。面談日程につきましては、夏休み前に、学級担任から学生を通じてお伺いする予定です。なお、学生と一緒に参加されても差し支えございません。

03

図書館



図書館に行ってみましょう！本校の図書館の蔵書数は、全国の高専の中でもトップクラスの約13万冊です。専門書、小説、雑誌、DVDなどたくさんの資料が揃っています。また、落ち着いて勉強できる空間としても図書館はオススメです。

07

第3学期について



10月2日(水)から第3学期が始まります。第3学期は10月31日(木)にクラスマッチ、11月9日(土)・10日(日)の2日間は高専祭と、楽しい学校行事が開催されます。色々な学生と関わりながら身体を動かし、大声で笑って、大いに楽しんでください！勉強も遊びも、思い切り全力で取り組んで欲しいと願っています。そのためには日々、しっかり食べて、ぐっすり寝て、生活リズムを整えることが大事です。夏休みも規則正しい生活習慣を心がけ、第3学期を迎えてください。2日(水)の後期始業式でみなさんの顔を見ることを楽しみにしています！

05 | 専門の相談員紹介



スクールカウンセラー
星山 春香 HOSHIYAMA Haruka

学生さんとお話ししていきなで私自身が
いるいるなことを教えてもらっていると
感じています。
みなさんの力がみなさんのタイミングや
方法で発揮できるようお手伝いしてい
ければと思っています。



スクールカウンセラー
近 文彦 CHIKA Fumihiko

皆さん、こんにちは。スクールカウンセ
ラーの近(ちか)です。
日々の暮らしの中で感じる小さなスト
レスは、溜めすぎないで小出しにしてい
きましょう。そんな時のお手伝いが出る
ことを願っています。
宜しくお願い致します。



スクールカウンセラー
樋口 尚子 HIGUCHI Naoko

カウンセリングを担当しております樋
口です。普段は山口大学保健管理セン
ターに勤務しております。自立に必要な能
力の一つに援助希求能力というものがあり
ますが、日本人は助けを求めるのが苦
手な人が多いです。今のうちに助けを求
める練習をしましょうね。



スクールソーシャルワーカー
赤瀬 洋介 AKASE Yosuke

青春時代、学校生活において悩みは尽
きないもの。
学業についていけない、家族・友人・恋人
と上手くいっていないなど、もし悩んで
いることがあれば、まずは話してみませんか？
もちろん秘密は守ります。気軽にお越し
下さい。



スクールソーシャルワーカー
松本 和也 MATSUMOTO Kazuya

社会人の基礎となるビジネスマナー
や、生活や体調、タスク管理といった自己
管理、職業選択に重要な自己理解など、
就職活動の準備をサポートします。悩み
や不安、困っていることがあれば、ひと
りで悩まず、お気軽にご相談ください。



キャリアカウンセラー
河野 文洋 KONO Takehiro

キャリア支援室は、みなさんが社会に
出て活躍することを応援しています。
応募書類作成支援・模擬面接・キャ
リア講習などを実施していますので、進路
や就職のことで困った時は、いつでも気
軽に相談に来てください。

KOSENこころと体の学外相談室

全国の高专の学生・教職員・ご家族のための相談窓口で
す。心身の健康やさまざまな問題について、解決が難しい
場合や誰にも相談できないときなど、お気軽にご利用くだ
さい。専門カウンセラーによる電話相談の他に、オンラ
インカウンセリングの予約をすることもできます。

電話相談(予約不要) 毎日 15:00~24:00

オンラインカウンセリング(事前予約制) 相談時間 1回/50分 (年間5回まで無料)
予約は下記電話番号、またはQRコードから

0800-000-2228
(通話料無料、スマートフォン・携帯電話でもご利用可能)



06 | 本校のいじめ対策について

いじめは「当該行為の対象となった学生が心身の苦痛を感じているもの」をいい、SNS 等インターネットを通じて行われるもの
も含まれます。

宇部高专では「いじめは絶対に許されない」という全教職員一致の考えのもと、「いじめ防止等基本計画」を策定し、本校の
いじめ対策委員会は、いじめの未然防止や早期発見のため、いじめに関する講演会やいじめに関する学生アンケート等を実施す
るほか、いじめの通報窓口やいじめに関する情報収集等いじめ問題に取り組む中核となる役割を担っています。

いじめ問題に早期対応するために、保護者の皆様のご協力が不可欠です。いじめに関する相談やいじめと疑われる
行為を発見した場合はもちろんのこと、困ったときのメール相談窓口 soudan@ube-k.ac.jp を開設しています。

宇部高专いじめ防止等基本計画・いじめ相談窓口はこちらから確認できます →



学生課からのお知らせ

学生課の窓口対応時間は、8:30～17:00です。



教務・入試係から

■成績の通知について

各学期の成績は成績通知書によりお知らせします。

第1学期及び第3学期は学級担任から直接学生へ配付します。第2学期及び第4学期（学年末）は保護者宛に送付します。

■欠席に関する手続きについて

欠席（欠課・遅刻・早退）する場合は、必ず事前に、窓口対応時間内に連絡してください。

なお、「公認欠席願」はFrom から申請してください。（本科生のみ）

■保護者等の住所変更の届け出について

学校からの連絡や案内を正確に届けるため、転勤・転出・その他の理由で保護者等の住所や氏名を変更したときは、教務・入試係へ速やかに届け出てください。

■学内掲示について

教室や学内の掲示板、Microsoft 365のTeamsに学生への連絡事項を掲示しますので、毎日確認する習慣をつけてください。

学生係から

■下校時間について

下校時間は18時15分です。

■運転免許の取得について

本校では運転免許取得について、以下のように規定しています。

※1・2年生

すべての運転免許取得を禁じています。

※3年生

125ccを超える二輪免許及び四輪車の運転免許取得を禁じています。ただし、3年次学年末休業中の免許取得は認めます。

■通学について

※自転車通学

学級担任の確認印を受けた車両通学許可願を学生係へ提出してください。ヘルメットの着用に努めてください。

※通学定期券購入

通学定期券購入には通学証明書が必要となりますので、学生係にて申し込んでください。

※二輪車及び四輪車通学

3年生については、125cc以下の二輪車、4年生以上については125cc以下の二輪車または四輪車による通学を認めることがあります。詳しくは学生係へお尋ねください。

■アルバイト許可について

アルバイトは許可制です。アルバイト許可を申請する者は、アルバイト許可申請を行ってください。なお、1～3年生については、必ず保護者の同意書が必要です。

ただし、次のようなアルバイトは許可しません。

※深夜業

※風俗営業に属する業務

※アルコールの提供を主とする飲食店

※危険有害な業務

※その他教育上好ましくない業務

寮務係から

■白鳥寮について

寮では、学習支援活動や国際交流活動、寮生の生活のサポートを行っています。寮生は、共同生活や寮生会活動など、寮だからこそできる経験の中で成長していきます。

白鳥寮にご関心のある方は、遠慮なく寮務室にお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

Tel: 0836-35-4978 E-mail: hakucho@ube-k.ac.jp

■令和6年度後期学寮入寮希望者の募集日程について

全学年に Teams で案内

募集期間6月上旬～7月上旬

選考結果は7月下旬に自宅に送付

■帰省（外泊）願について

白鳥寮では、帰省・外泊（学校行事、学校の承認を得て行う課外活動・学生会行事、病気による入院等、その他寮務主事が認める特別な場合）をするときは、寮務係への「帰省（外泊）願」の提出が必要です。提出のないまま帰省等をした場合、保護者に連絡をすることがあります。「帰省（外泊）願」が提出できないときは、寮務室に連絡をしてください。

帰省願は、2日前（土日、祝日を除く）の昼休みまでに提出してください。連続して3食以上欠食する場合は給食材料費の払い戻しを行います。

授業料等減免・奨学金について

高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付奨学金）

令和2年4月より高専を含む高等教育機関における修学支援のための取り組みとして「高等教育の修学支援新制度」が始まりました。

本制度は、「入学科・授業料減免」と「返還不要の給付奨学金」の2つの支援から成り、支援を受けた学生が高専等でしっかり学んだ上で、社会で自立し、活躍出来るようになることを目的に、明確な進路意識と強い学びの意欲や十分な学習状況を見極めた上で支援が行われます。

(1)対象者

本科4・5年生及び専攻科生のうち、家計基準と学力基準等の認定要件を満たす学生。

(2)支援額（年額）

区 分	入学科	授業料	給付型奨学金	
			自宅通学生	自宅外通学生
第Ⅰ区分（非課税世帯）全額支援	84,600円	234,600円	210,000円	410,400円
第Ⅱ区分（準非課税世帯）2/3支援	56,400円	156,400円	140,400円	273,600円
第Ⅲ区分（準非課税世帯）1/3支援	28,200円	78,200円	70,800円	136,800円
第Ⅳ区分 1/4支援 ※多子世帯に限る	21,200円	58,700円	52,800円	103,200円

(3)申請手続

4月に申請手続説明会を開催します。説明会の開催日時はTeamsやさくら連絡網のほか本校ウェブサイトでお知らせしますので、申請希望者は必ず出席してください。

高専機構が実施する授業料免除

高等教育の修学支援新制度による授業料等減免のほかに、災害等の特別な事情がある場合、国立高等専門学校機構が実施する授業料免除を受けることができます。詳細は本校Webサイトでご確認ください。

奨 学 金

■宇部高専独自の奨学金

宇部高専独自の奨学金として新光産業株式会社（宇部市・宇部高専T&B会員）の奨学金があります。本科1～3年に在学し経済的な理由により修学が困難と認められる者、本科4年生で学業成績が優秀な者、本科1～5年生で前年度に学術、文芸、スポーツ、社会活動等の分野で優秀な成績を挙げた者に給付されます。

■その他の奨学金

令和4年度に本校で取り扱った奨学金制度です。4月に説明会を開催するほか、募集等の案内を各クラスに通知しますので、活用してください。

なお、日本学生支援機構給付奨学金については高等教育の修学支援新制度の説明会で案内いたします。

令和5年度に本校で取り扱った奨学金制度

給付・貸与の別	団 体 名
給 付	新光産業株式会社
	公益財団法人 天野工業技術研究所
	公益財団法人 ウシオ財団
	公益財団法人 川村育英会
	公益財団法人 シマノ財団
	株式会社ニコン
	独立行政法人 日本学生支援機構
	公益財団法人 日本教育公務員弘済会
	一般財団法人 フソウ育英会
	有限会社ユニバーサル・シェル・プログラミング研究所
貸 与	一般財団法人 あしなが育英会
	公益財団法人 交通遺児育英会
	独立行政法人 日本学生支援機構
	公益財団法人 山口県ひとづくり財団



▶2024.3.19 Tue

アントレプレナーシップ

昨年度に文部科学省補助金「高等専門学校スタートアップ教育環境整備事業」の採択を受け、スタートアップ人材教育の一環として、社会の変化や困難に対する新しいアイデアや価値を生み出す力を育成する「アントレプレナーシップ教育」を展開しています。アイデアを具体的な形に実現するための機器をそろえた「起業家工房」を開設し、授業では2年生から5年生までが学科をまたいでグループを作る「プロジェクト学習」の一部のテーマや地域社会と連携する「地域教育」などでそれぞれの課題解決に取り組みました。また、宇部市高校生ビジネスプランコンテストや高専GCON等のコンテストに出場し、優秀な成績を挙げ、本校のアントレプレナーシップ教育における活動を成果に繋げることができました。



▲起業家工房(アントレプレナーシップ)



▲起業家工房で作業する学生

▶2024.3.21 Thu

太陽石油へ感謝状を贈呈

令和6年3月21日(木)、太陽石油株式会社へ感謝状を贈呈しました。

太陽石油株式会社山口事業所が保有する各種実験装置・機器を譲り受け、本校の教育・研究の進展に大きく貢献いただいたことから、このたび感謝状贈呈式を挙行。金寺校長から、公文英雄執行役員山口事業所長に感謝状を贈呈し御礼の言葉が述べられました。贈呈式には、北村山口事業所副所長と安部様(本校機械工学科卒)にも出席いただき、贈呈式後に、今後の連携の方法などについて意見交換が行われました。

宇部高専は、譲り受けた機器を活用して、今後も教育・研究を進めていきます。



▲感謝状贈呈式



独立行政法人国立高等専門学校機構

宇部工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ube College

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2丁目14番1号

TEL (0836) 31-6111 [代表]

FAX (0836) 21-7117

<https://www.ube-k.ac.jp/>

Search the site!

宇部高専

GO

